

新たなことを知る鎌倉女学院

鎌倉女学院中学校高等学校
常務理事 佐竹 靖幸



第39号

発行日 令和6年十月二日
発行所 鎌倉女学院尚絅会
発行責任者 梅澤 ゆ可里
所在地 〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜二丁目一四
電話 (0467) 251-2100
印刷所 (有)うさぎや印刷

よう人に死ぬまで勉強だと思つています。

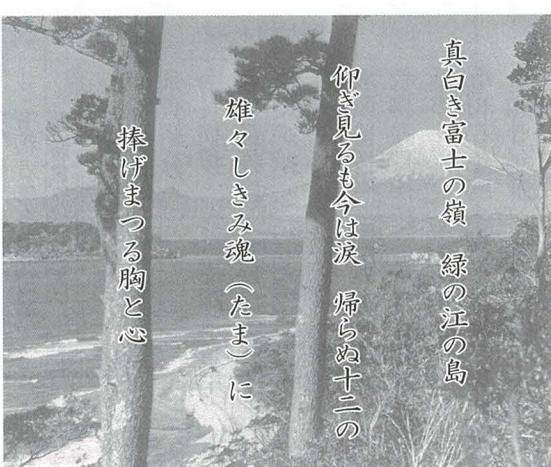
田邊新之助先生の名前は、これまで一度も習わず全く知りませんでした。学院と逗子開成の学祖と初めて知りました。

先生は、就学年齢未達のため唐津藩の藩校入学が許可されないことで米国帰りの英語教諭高橋是清（敬称略）に押しかけて英語を修めた話は勿論初めてです。英語が大の苦手だった後の文化勲章受章者斎藤茂吉（敬称略）は、田邊先生の授業で「英語が楽しくなった」と回想していました。よほど指導方法が良かったのでしょう。

日銀総裁・総理・蔵相そして226事件で凶弾に倒れた高橋是清が、政治だけでなく偉大な教育者としても数々の足跡を残していることを知つたことは大きな収穫でした。

私が逗子市池子の逗子高校3年の時の担任が、その後鎌倉女学院に転じ校長・理事長を務めた宇野喜三郎先生でした。大学を卒業して検事の道に進んだ私は30数年各地で生活し先生とは季節の便りだけでした。その先生のお声掛けで学院に係わり色々な人を知りました。教科書で習わなかつた事実も新たに知ることが出来ました。「それを知つたからつて何の得になるの？」という他人（ひと）がいるでしょう。私は、「知らないことを知るのは勉強で大きな喜びです」と思いました。福沢諭吉先生が「一生勉強」という

田邊先生の教えを受けた縁で学院の初代理事長に就いた陸奥広吉（敬称略）を知つて、その父陸奥宗光（敬称略）に興味が湧き、「陥罪（かんざい）」を



「七里ヶ浜哀歌」作詞 三角錫子先生

読んで教科書で全く触れていない坂本龍馬との繋がりや明治新政府に落胆して政府転覆の謀議に参画した青年時代を知つたことも大きな収穫でした。
逗子開成中学の生徒が乗つたボートが沈み12名の死を悼んだ「眞白き富士の嶺 緑の江の島」（略）の名曲の作詞が学院の三角先生と初めて知りました。
挙げるべき人・縁者が学院にはまだいます。機会ある度に「勉強」したいと思います。（史実に反する部分は私の感想です。お許しください）